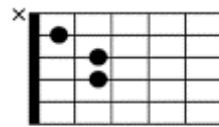
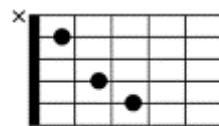


およげたいやきくん 「子門真人」
 作詞、高田ひろお 作曲、佐藤寿一

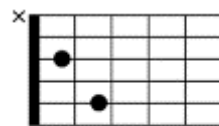
Am C Am C E7
 まいにち まいにち ぼくらは てっぱんの
 Dm Am B7 E7
 うえで やかれて いやになっちゃうよ
 Am C Am C E7
 あるあさ ぼくは みせのおじさんと
 Dm Am E7 Am
 けんかして うみに にげこんだのさ
 A7 Dm
 はじめて およいだ うみのそこ
 G7 C E7
 とっても きもちが いいもんだ
 A7 Dm
 おなかの アンコが おもいけど
 B7 E7
 うみは ひろいぜ ころろがはずむ
 Am Dm
 ももいろサンゴが てをふって
 Am B7 E7 Am
 ぼくのおよぎを ながめていたよ
 Am C Am C E7
 まいにち まいにち たのしいことばかり
 Dm Am B7 E7
 なんぼせんが ぼくのすみかさ
 Am C Am C E7
 ときどき サメに いじめられるけど



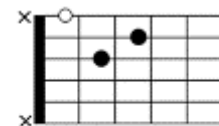
Am



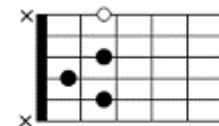
C



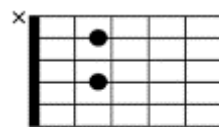
E7



Dm



B7



A7



G7

Dm Am E7 Am
 そんなときや そうさ にげるのさ
 A7 Dm
 いちにち およげば ハラペコさ
 G7 C E7
 めだまも クルクル まわっちゃう
 A7 Dm
 たまには エビでも くわなけりや
 B7 E7
 しおみず ばかりじゃ ふやけてしまう
 Am Dm
 いわばの かげから くいつけば
 Am B7 E7 Am
 それは ちいさな つりばりだった
 A7 Dm
 どんなに どんなに もがいても
 B7 E7
 ハリが のどから とれないよ
 Am Dm
 はまべで みしらぬ おじさんが
 Am B7 E7 Am
 ぼくを つりあげ びっくりしてた
 Am C Am C E7 Dm Am B7 E7
 やっぱり ぼくは タイヤキサ すこし こげある タイヤキサ
 Am C Am C E7
 おじさん つばを のみこんで
 Dm Am E7 Am
 ぼくを うまそに たべたのさ